

南部町

No.11



彼岸花

議会だより

南部町ホームページ <http://www.town.nanbu.yamanashi.jp/>



富河小運動会

9月定例会



平成17年度補正予算を可決
平成16年度決算を認定
委員会報告
一般質問

九月定例会**平成17年度 一般会計 補正予算**

**町道補修工事費5千万円を追加
各区要望箇所に4千万円を追加**

総額1億6,746万4千円

弓道場的場建設工事費	耐震性貯水槽工事費	町道補修工事費	治山維持工事費	農道水路改良工事費
二百万円	七百五十万円	五千万円	一千万円	三千五百万円

補 正 予 算

平成17年9月定例会は13日に開会し、専決処分した報告3件、条例の改正2件、規約の変更5件、一般会計補正予算、特別会計補正予算4件、決算認定12件等の提出議案すべてを可決し、22日閉会した。



弓道場的場



貯水槽工事風景

(賛成・多數)

補正額は、一億六千七百四十六万四千円を追加し、予算の総額は六十四億三千八百十六万円です。主な使いみちは、民生費・老人福祉費、環境衛生費、農林水産業費・農地費、治山費、商工費・奥山温泉管理費、土木費・道路維持費、消防費・消防施設費、教育費・文化ホール費、保健体育総務費等です。

一 般 会 計

平成17年度 特別会計 補正予算

中央簡易水道配水管工事費 4,179万円を追加

総額2億6,716万円

補正額は、八百八十五万二千円を追加し、予算の総額は八億九千五十四万九千円です。

主な使いみちは、国庫負担金の返還金等です。

(賛成・全員)

事業勘定

**保国民健康
保險**

補正額は、四千百七十万八千円を追加し、予算の総額は五億六千九百六十八万五千円です。

主な使いみちは、中央簡易水道配水管布設工事費等です。

(賛成・全員)

簡易水道

**直営南部
診療施設勘定**

補正額は、百八万五千円を追加し、予算の総額は二億四千七百万八千円です。

主な使いみちは、医療用機械器具購入費等です。

(賛成・全員)

**直営万沢
診療施設勘定**

補正額は、二百六十二万四千円を追加し、予算の総額は六千七百六十四万九千円です。

主な使いみちは、一般管理費の人件費等です。

(賛成・全員)



中央簡水予定箇所

補正額は、一億二千三十九万二千円を追加し、予算の総額は十四億二百五十三万三千円です。

使いみちは、過年度積算分一般会計繰出金です。

(賛成・全員)

補正額は、九千二百四十九万九千円を追加し、予算の総額は七億六千八百五十二万七千円です。

主な使いみちは、制度改正により、施設介護サービス給付費、特定入所者介護サービス費等です。

(賛成・全員)

老人保健

介護保険



南部診療所受付

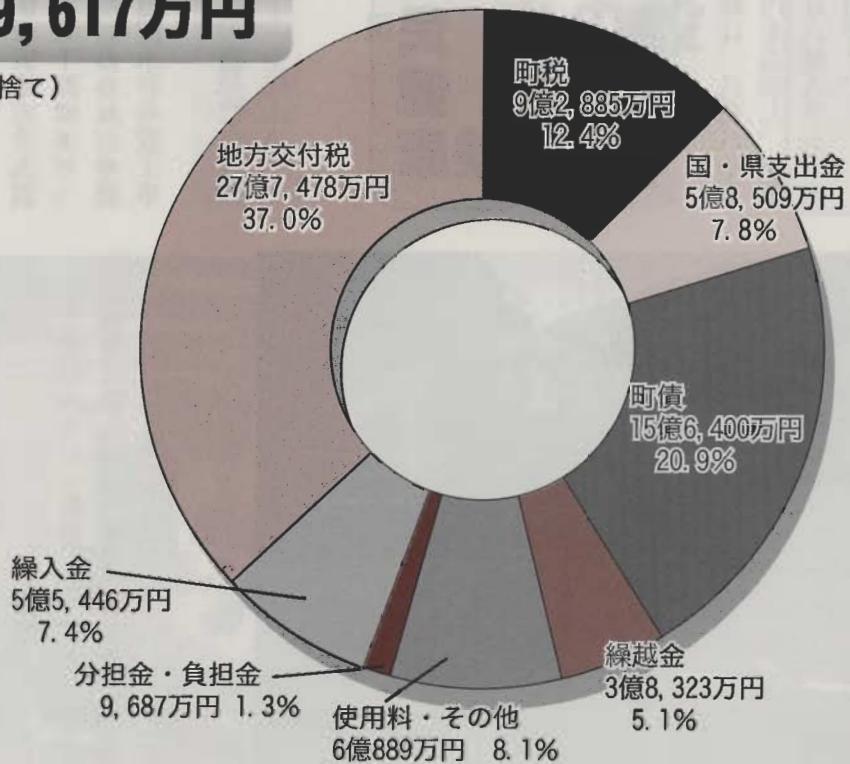
平成16年度 決算の認定

昨年に続き実質単年度収支は黒字

歳入決算額は、74億9,617万3千円、歳出決算額は、71億2,715万1千円、歳入歳出差引額は、3億6,902万2千円となりました。
その主な内容は次のグラフのとおりです。

歳入74億9,617万円

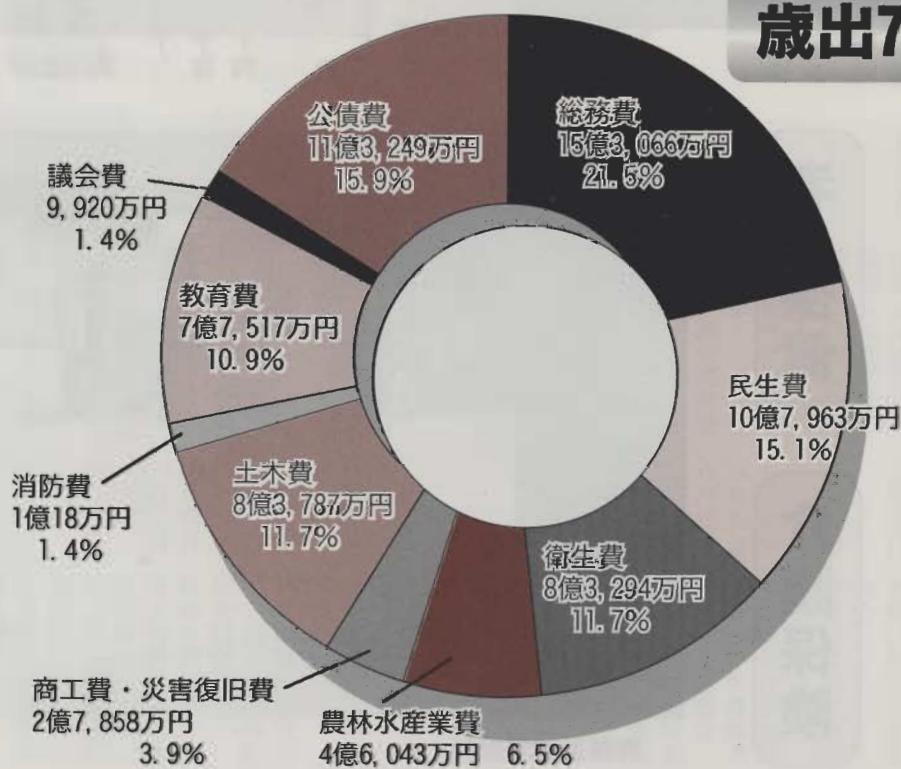
(千円単位は切り捨て)



一般会計

歳出71億2,715万円

(千円単位は切り捨て)





福祉健康まつり

老人保健医療給付費に12億5千万円 11会計の決算額48億8千万円

この決算は平成16年4月から平成17年3月までの状況です。

会計名	歳入	歳出	差引額
簡易水道事業特別会計	5億6,485万6千円	5億5,860万3千円	625万3千円
指定居宅サービス特別会計	7,771万0千円	7,206万7千円	564万3千円
国民健康保険特別会計	事業勘定 10億2,614万4千円	8億6,344万0千円	1億6,270万4千円
	直診勘定 4億3,675万7千円	3億7,955万4千円	5,720万3千円
老人保健特別会計	14億6,033万2千円	13億5,073万6千円	1億959万6千円
介護保険特別会計	7億2,150万8千円	6億9,418万2千円	2,732万6千円
土地取得事業特別会計	1,088万6千円	1,088万6千円	0円
庁舎建設事業特別会計	9億4,958万3千円	9億4,958万3千円	0円
睦合財産区特別会計	41万5千円	31万4千円	10万1千円
富沢財産区特別会計	419万0千円	404万4千円	14万6千円
大城平外二山恩賜林保護財産区特別会計	132万0千円	43万6千円	88万4千円
大日向外三山恩賜林保護財産区特別会計	15万5千円	14万1千円	1万4千円
合 計	52億5,385万6千円	48億8,398万6千円	3億6,987万0千円

平成16年度11会計収支残額は翌年度へ繰越された。

特
別
会
計

簡易水道

歳入の主なものは、使
用料および手数料、一般
会計繰入金、町債等です。

歳出の主な使いみちは、
中央簡易水道改良費五千
三百五十七万九千円、徳
間簡易水道改良費五千三
百三十二万六千円、償還
金等です。

(賛成・多数)

サ指
定
居
宅

歳入は介護サービス收
入と一般会計繰入金等、
七千七百七十一万円です。
歳出はサービス事業費
等です。

(賛成・多数)

国民健康保険

十六万八千円です。

(賛成・多数)

歳入は一般会計からの
繰入金です。

睦合財産区

監査委員の意見

十六万八千円です。

(賛成・多数)

歳入は一般会計からの
繰入金です。
十六年度決算をもつて
しました。

事業勘定

歳入の主なものは、保
険料収入等十億二千六百
十四万四千円で、未済額
が二千三百十一万二千円
あり翌年度に繰越された。

直営診療施設勘定

歳入の主なものは、保
険料、国庫支出金、支払
基金交付金、県支出金等
です。

庁舎建設事業

歳入は国庫支出金、県
支出金、町債等です。
分庁舎完成に伴い、二
年間の事業会計を終了し
ました。

富沢財産区

歳入は財産運用収入と、
一般会計繰入金等です。
歳出は事業費、一般管
理費等です。

(賛成・多数)

歳出は一般管理費です。
(賛成・多数)

監査委員の意見

経常的な経費を削減する
とともに、各種補助事業
を含めた事業の見直し等、
将来を展望し、計画の緊
急度を的確に把握し、健
康な財政維持を図ること
が緊要である。

平成十六年度一般会計
および特別会計の決算は、
適正に処理されている。

歳入においては、予算
額は確保されているが、
町税の収入は、依然とし
て景気の低迷により增收
は期待できないものと考
えられ、的確な賦課と徵
収になお一層の努力が望
まれる。

歳出については、予算
執行は適正であり、需要
費等経費削減の努力もう
かがえた。

しかし、景気の低迷が
長期に続き、国において
は三位一体改革に伴い、
交付金や補助金が削減さ
れ、また税源移譲も依然
として不透明なままであ
り、地方財政も更に厳し
くなると思われる所以で、

歳入の主なものは、支
払基金交付金、国庫支出
金、県支出金等です。

(賛成・多数)

老人保健

歳入の主なものは、支
払基金交付金、国庫支出

金、県支出金等です。

歳出の主な使いみちは、
医療給付費十二億五千七



土地取得事業内船駅前

土地取得事業

歳出の主な使いみちは、
保険給付費六億七千八百
五十万七千円です。

(賛成・多数)

(賛成・多数)

大城平外二山恩 賜林保護財産区 大日向外三山恩 賜林保護財産区

財産区二件の歳入は、
団体支出金、繰越金等を
引き当て、一般管理運営
をしている。

(賛成・多数)

歳入の主なものは、支
払基金交付金、国庫支出
金、県支出金等です。

歳出の主な使いみちは、
医療給付費十二億五千七

条例の改正・規約の変更



規約の変更

に伴い、厚生年金保険法等に係る文書の交付手数料が、平成十七年十一月一日から無料となる。

(賛成・全員)

(二)山梨県市町村議会議員公務災害補償等組合規約組合の財産処分。
(三)山梨県市町村総合事務組合の財産処分。

(四)峡南広域行政組合規約の変更。

私たち南部町民は、我が国の非核三原則を遵守し、あらゆる国の核兵器の廃絶をめざし核戦争防止を強く訴え、ここに美

しい豊かな自然に恵まれた南部町を「非核平和自治体」とすることを宣言した。

(賛成・全員)

条例の改正

平成十八年度より廃止する。

(賛成・全員)

○南部町税条例の一部を改正

南部町税条例のうち、納期前納付の優遇制度を

○南部町手数料徴収条例の一部を改正

日本国と米国との協定

○小淵沢町を北杜市に編入することに伴い、(一)山梨県市町村総合事務組合規約の変更。

(賛成・全員)

○上九一色村の区域の一部を富士河口湖町に編入

衆議院議員選挙関係費八百七十二万三千円の、専決について原案通り承認した。

(二)平成十七年度南部町一般会計補正予算
(第二号)

報告



睦合小の子ども達

非核平和自治体宣言



富河小学校

総括質疑

問

各学校の維持管理の修繕料補正是。

学校教育課長 当初は精査して計上したが、新

たに発生した淨化槽、生徒用パソコンの修理などです。

問

文化ホール音響反射板購入の説明を。

中央公民館長 当初から音響板はあつた方が良かったわけですが、演劇や合唱、独唱など様子を見てからと言うことで今回予算計上をしました。

問 農地費の三千万円の補正内訳は。

産業振興課長

本年度各区からの農道水路改良要望箇所が百九十六箇所あり、そのうち公共性、緊急性の高い七十箇所を予定しています。

問 弓道場のリース料、建設費、スポーツ施設の改修補助金とは。

町長

収められる人が納めない等、悪質な場合差し押さえまで専門家に依頼する措置も講じ、不均衡を生じないようにします。

ご理解、ご協力をお願いします。

問 富沢森林組合への出資証券を他会計へ移行した理由は。

出納室長

会計区分はあるもののいざれも町のものでありますが、合併協議書の財産処分に基づき、富沢財産区に移行させました。

問 国民健康保険税の収入未済額、不能欠損額についての対処は。

税務課長

納稅義務の公平性を保つため、滞納者には口頭、電話、催告書の送付、訪問徴収をします。

問 富沢森林組合への出資証券を他会計へ移行した理由は。

住民課長

滞納者への対応については、税務課との連絡を図りながら、短期保険者証の交付、納付相談に応じていま

出納室長

会計区分はあるもののいざれも町のものでありますが、合併協議書の財産処分に基づき、富沢財産区に移行させました。

税務課長

一般的な税と同様に未納の督促、訪問徴収をします。

問 建設費、スポーツ施設の改修補助金とは。

島尻スポーツ広場

生涯学習課長 四月から

九月までの的場リース料と、今回の場建設工事費の二百万円の計上

および、徳間スポーツ広場夜間照明、島尻スポーツ広場周辺ネットの補修工事補助金です。

委員会審議レポート

各委員会において、それぞれ担当課に説明を求めた。主な審議内容は次の通りである。

総務常任委員会

総務課長 財政課で、公共施設のアスベスト使用状況を調査しています。その結果を見て対応をいたします。

問 町営バスは、旧富沢町分は業者委託、旧南部町分は直営で運行されているが。

問 非核自治体宣言の町の具体的事業は。

総務課長 懸垂幕等の作成を考えています。

問 市町村合併に伴う市町村数は。

問

総務課長 今年、町営バス運営委員会でも検討していますが、最良の方法を考えます。

問 各小中学校の防災設備倉庫の状況は。

企画課長 大規模な事業なので、二千十一年のデジタル化に向け、国の施策、補助制度の動向など見極め慎重に対応しています。

問 町税の悪質な未納者からの徴収は。

税務課長 専門的な方に依頼することも考えますが、訪問徴収で努力していきます。

産業振興課長 今回六万六千円を加え、二千三百二十四万七千円になります。今年は、昨年より少し減収になるかと思います。

問 インフォメーションセンターの総売上と来客数の平成十五年度と十六年度の比較は。

町づくり推進課長 総売上は平成十五年度が一億五百五十八万七千円、平成十六年度が一億二百三十八万一千円で、

企画課長 残り六区画あります。が、町内だけではなく県外にもPRして販売促進を図ります。

問 現在、町ではどんな計画を検討しているか。

財務課長 平成十七年度末で九十七億六千万円が見込まれ、そのうち七十一パーセント（約七十億円）は地方交付税でもどります。

問 町税の前納報奨金制度の廃止について。

税務課長 平成十七年度は三千二百十四人が利用していますが、税負担の公平性等も考慮して廃止します。

問 C A T V の調査進行状況は。

企画課長 年度は総合計画、本年度は行政改革大綱の策定を進めています。

問 C A T V の調査進行状況は。

企画課長 大規模な事業なので、二千十一年のデジタル化に向け、国の施策、補助制度の動向など見極め慎重に対応しています。

問 町税の悪質な未納者からの徴収は。

税務課長 専門的な方に依頼することも考えますが、訪問徴収で努力していきます。

問 なんぶの湯の販売収入は、前年並みの収入を見込めるか。

産業振興課長 なんぶの湯の年間営業日数は、三百八日で一日平均四百二人。奥山温泉が間二百四十日の営業で一日平均八十五人です。



各小中学校の非常用備蓄品

問 総合会館ボイラー室にアスベストが使用されていないか。

問 宅地分譲地の売り扱い状況は。

総務課長 合併前の六十四市町村が、来年三月末で十三市、八町、七村の二十八市町村となる予定です。

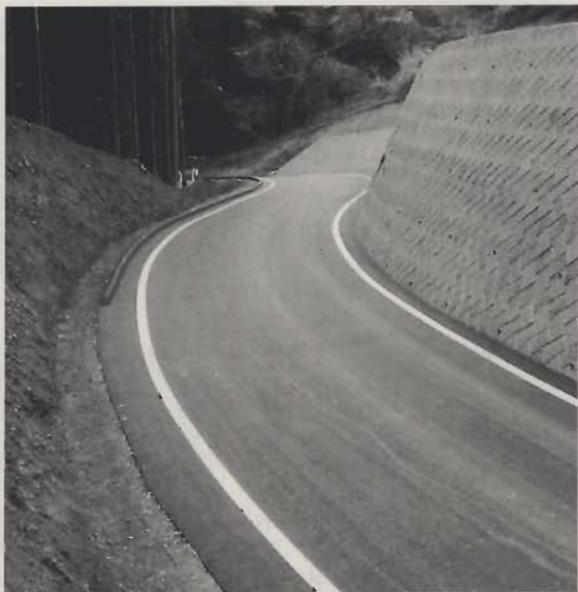
問 今年度分は発注済みで、九月末までに百一万四千円分が納入されます。

財務課長 予算規模は次第に縮小されるものと

税務課長 三十万円以上未納者が十六人もいま

問 なんぶの湯と奥山温泉の一日平均の利用者数は。

問 町債の現状について。



町道宿杉山線

問 決算の道路新設改良費委託料の説明を。

れているか。

登記室長 土地調査費補助金等交付要綱に定め

いては、宿杉山線四百五十メートル、日影島線五百メートル、楮根南部線測量一千百メートル、予備設計四百メートル、宮原線五十メートルを実施しました。

はあります。職員の人工費は含まれていません。

問 地籍調査事業地区について説明を。

新規に設けた特定入居者介護サービス費等は、法改正によるものか。また、低所得者の負担はどうなるのか。

登記室長 調査地区は、石原、小久保、森山、森、宮部、矢島川向そ

れぞれの一部で、調査面積は四十三ヘクタール、調査筆数は、一千五百四十九筆です。

福祉保健課長 今年十月、法改正により食費および住居費の単価が見直され、低所得者の個人負担については配慮した負担になっています。

住民課長 法により算定した額を一般会計から繰入れます。法定外のものはできません。

システムです。現在七台設置していますが、今回五台の設置を予定しています。

福祉保健課長 利用者が当初見込みより少なかつたことと、身延山病院で透析患者に送迎付外来を始めたためです。

問 社会福祉委託料の不額の内容は。

れているか。

常任委員会 文教厚生

建設課長 治山費、工事請負費の場所の説明を。

建設課長 道路維持費の補正について説明を。

建設課長 災害復旧費の工事内容について説明を。

建設課長 社会福祉費の緊急通報装置購入と利用状況について。

建設課長 当初五百万元の予算を盛つてあります。ですが、各区の要望が二十四箇所と多く、一千万元を追加しました。

建設課長 各区要望箇所増による補正で、現地を調査して、公共性のある緊急度の高い百二十四箇所を計画しています。

建設課長 地籍調査事業費の人件費は補助対象に含まれます。



ふれあいペンダント

問

保険料の未納者は保険による医療を受けられるか。

住民課長 受けられます
が、医療費は一時全額自己負担です。

問

各保育所の賃金は。

保育課長 四保育所に緊急保育士の賃金措置をしています。各保育所とも職員の休み等の対応や、給食調理員の補助者を緊急にお願いするためです。

問

各園の園児数は、また将来合併構想は。

保育課長 栄三十七名、睦合五十七名、富河八十名、万沢二十名です。

園児は集団生活を通じて成長していくので、少人数の保育では、集団遊びや活動に参加しにくくなり、社会や自然環境にも関わりを持ちにくくなるので、今後地域の保護者の意見

を聞き、また、関係機関と協議しながら整理統合も考えて行かなければならぬと思いま

す。

水道環境課長 現年・過年度合わせて二百五十件です。

問 スクールガードリーの内容は。

問 万沢簡易水道改良費、西行・越渡水源試掘調査委託料の説明を。

水道環境課長 万沢水源の水量が不足ぎみのため、新規水源を発掘するための調査費です。

問 アスベストを使用している管の状況は。

水道環境課長 文京区平五百メートル、朝日区西行三百メートル、町屋に百三十メートル残っているが、平と西行は本年度、町屋は来年度布設代替予定です。



万沢保育所

教育長 小学校への不審者、侵入者対策で、各小学校を週二回昼間巡回する業務です。

問 学校統合についての考えはあるか。

皆さんの意見を聞きながら、今後十分に検討して行きたいと思います。

佐野富男議員 平成十六年度一般会計および特別会計について反対いたします。

昨年度も指摘し反対いたしました税の未納額が、

町民税千九百五十万三千円、固定資産税三千二百六十三万五千円、軽自動車税百二十四万五千円、水道使用料三十二万八千円、国民健康保険税二千三百十一万一千円、介護保険料百二万二千円の収入未納額となっています。

今、国の政治は負担能力のある企業等の法人税の税率を四十二%から三十%に引き下げ、一般国民の定率減税を全廃しようとっています。これが実施されると町民の税の

負担がもとと増加すると思います。税の公平から申しても、固定資産税は未納の解決を急ぐべきだと思います。

決算認定反対討論

反対

討論

賛成

対策、生活環境整備、教育や地震対策等に積極的に取り組み、それぞれに大きな成果を上げ行政目的を達成して、実質収支額も、三億六千七百五十七万三千円の黒字決算とし、特別会計においてもそれぞれの会計の実質収支額が黒字決算となり、健全財政運営が行われていることが認められます。歳入の中で、町税や水道使用料、国民健康保険税の未納額に対する納入対策に、なお一層の努力を払われることを希望します。

この決算が改善されれば、もつと多くの差引残金になることを指摘して、この決算認定に反対します。

国との補助金、交付金の減額、税源移譲などの三位一体改革が不透明なまま推移する厳しい財政事情の中で、合併をなし遂げ「夢と希望に満ち溢れる町づくり」を目指す新町計画予算が、適正に、かつ効率的に執行されていることを認め、賛成討論とします。

賛成討論

望月昭恂議員

平成十六年度一般会計および特別会計の歳入歳出決算認定について賛成いたします。

合併二年目の本格予算として執行され、厳しい経済環境、財政事情の中であっても、住民福祉をはじめとして少子高齢化対策、生活環境整備、教育や地震対策等に積極的に取り組み、それぞれに大きな成果を上げ行政目的を達成して、実質収支額も、三億六千七百五十七万三千円の黒字決算とし、特別会計においてもそれぞれの会計の実質収支額が黒字決算となり、健全財政運営が行われていることが認められます。歳入の中で、町税や水道使用料、国民健康保険税の未納額に対する納入対策に、なお一層の努力を払われることを希望します。

この決算が改善されれば、もつと多くの差引残金になることを指摘して、この決算認定に反対します。

国との補助金、交付金の減額、税源移譲などの三位一体改革が不透明なまま推移する厳しい財政事情の中で、合併をなし遂げ「夢と希望に満ち溢れる町づくり」を目指す新町計画予算が、適正に、かつ効率的に執行されていることを認め、賛成討論とします。

町政を問う



佐野 富男 議員

一般質問

高齢者介護施設と 火葬場建設の 具体的な内容を

町長

グループホーム
「南部の郷」が開設

(一)町有地に開設された高齢者介護施設は町と業者とで、どんな契約書を取り交わしたか。

(二)火葬場建設場所や建物について具体的に示して欲しい。

町では、土地の賃貸契約、入所者や従事者には極力町民優先ということまで業者と事細かに契約し、具体的に覚書を取り



南部の郷

交わしています。

いと思っています。
建物については、人生

(二)火葬場の建設用地の選定ですが、協議をした結果、アルカディア公園先にある約二千平方メートルの町有地が最適である

ということ。次に火葬炉

ですが、アフターサービ

スやメンテナンス、故障

等の非常時に充分対応出

来るマーカーであること

が最大の条件であり、技

術提携方式を取り入れた

たことなどを厳しくマーカーに明示させる

つもりでいます。町民の

ご理解を賜りたい。

さわしい尊厳と品位を保ち、安らぎを感じる建物にしたいと考えています。

玄関部分のエントラン

スホール、待合部分とし

て二家族が同時に使用可

能な控室、それに無煙無

臭であることなどを厳しくマーカーに明示させる

つもりでいます。町民の

ご理解を賜りたい。

議会の動き

7月25日	第6回町営バス運営協議会	9月13日	平成17年第3回定期例会開会
7月26日	国道469号建設促進要望(山梨県庁)	9月14日	平成17年第3回定期例会各常任委員会審査
7月27日	富沢森林組合定期総会	9月17日	南部中学校富軒祭
7月27日～29日	決算監査および例月出納検査	9月20日	富河中学校富緑祭
8月1日	国道469号建設促進要望(中部地建)	9月21日	万沢中学校白鳥祭
8月2日	監査委員第2回理事会	9月22日	平成17年第3回定期例会閉会
8月4日	第3回火葬場建設委員会	9月23日	町護国神社慰霊祭
8月9日～10日	議会運営委員長視察研修	9月24日	睦合小学校運動会
8月15日	なんぶの火祭り	9月25日	栄小学校運動会
8月19日	議員视察研修	9月26日～27日	富河小学校運動会
8月22日	国道469号建設促進要望(静岡県庁)	9月27日	万沢小学校運動会
8月25日～26日	第1回町村議会広報研修会	9月28日	第3回町民体育祭
9月1日	議会運営委員会	10月2日	第4回議会広報編集委員会
9月2日	国民健康保険運営協議会	10月3日	第3回議会広報編集委員会
9月5日～6日	広報編集委員会修習会	10月7日	第4回議会広報編集委員会
9月10日	いきいき山梨ねんりんピック	10月6日	町福祉健康まつり
9月13日	第1回議会広報編集委員会	10月11日	第4回火葬場建設委員会
10月12日	中部横断自動車道経済懇談会		

視察報告

去る9月21日議会では、町が実施している工事や、国・企業が促進している工事現場、施設等の進ちょく状況を視察した。



汚泥再生処理センター視察風景

老朽化した屋内運動場も、この大規模改修工事により、子ども達も安心して使用できます。

十一月完成目指し改修工事進む

十六年度から十七年度の継続事業で、現在八割程度進んでおり、後は各

○富小屋内運動場

○汚泥再生処理センター

し尿処理の万全を期して

機械の据え付け工事がほとんどである。完成すると、し尿汚泥と有機性廃棄物を併せて処理し、また資源を回収する施設になり、環境にやさしい処理センターになる。

○南部の郷

で家庭的な雰囲気で生きて

認知症になつても日常的な食事、洗濯、掃除、入浴、買い物等家庭的な雰囲気の中で、その人らしさを追求した介護全般のケアをしていた。

説明によると、町民を優先的に入所させているとのこと。そして心暖まるスタッフの応待が何よりも救いであった。

○中部横断自動車道

地域をむすぶ新たな高速道路

第二東名と中部横断自動車道を結ぶ吉原ジャンクション建設現場を視察した。

へ少し入った所に位置している。「中部横断自動車道付帯工事着工式」も終わり、工事用道路工事も徐々に進んでいた。これより本格的な工事に入る訳であるが、早期着工を目指して、関係機関へのより強固な働きかけが大切である。



伊佐布IC(仮称)

夏の焼きつけるような
陽射しも過ぎ去り、夕方
にはひんやりと秋風が頬
をついたい、気持ちの良い
季節になりました。

一歳半の息子が今日も
外に出て遊びたいのか、

慎重に徐行して下さり、
迷惑をかけている事に申
し訳ないと感じています。
子ども達も高齢者の皆
さんも気軽に集まる広場
があると、車の往来を気
にすることなく先輩方の
貴重な話に耳を傾け、声
をかけ合う環境の中で子
ども達の育成を見守つて
頂けるのではないかと感
じている今日この頃です。

一瀬 宏美
(元宿区平山)

子育て



横山伸江
(南部区明治町上組)

田舎に嫁いで

結婚と同時に横浜市民
から南部町民となり、今
年で丸十七年になります。

私はもともと人見知り
をするタイプです。その
私が知り合いも友達もない
新しい土地に嫁いで
来たのですから、初めの
頃は寂しく、不安な毎日
を過ごしていました。

時には不便さを感じる
事もありますが、すばら
しい自然と風景があるの
だから、その不便さも町
の良さなのだと思います。



道路付近に集まる幼児

私の上着の裾を引っぱり、
近所のお友達が遊んでい
る場所を指差し促します。

十人弱の未就学児童が集
まるとき、その場はたちま
ち賑やかになり、車が前
を通るたびに「○○君危
ないよ。」と声も大きく
なります。通過する車も
慎重に徐行して下さり、
迷惑をかけている事に申
し訳ないと感じています。

子ども達も高齢者の皆
さんも気軽に集まる広場
があると、車の往来を気
にすることなく先輩方の
貴重な話に耳を傾け、声
をかけ合う環境の中で子
ども達の育成を見守つて
頂けるのではないかと感
じている今日この頃です。

でも、出産・育児と経
験するうちに少しづつ知
り合いが増え、友達も出
来て、一年また一年と月
日を重ねていくたびにだ
んだんとここにも馴染ん
でこれたように思います。

南部の良いところは、
子ども達が自然の中で季
節の移り変わりを目印に映
し、その空気を肌で感じ
られるという環境が身近
にあるという所だと思い
ます。

ここでは、初夏の山の
緑の色や、冬には真っ白
に雪化粧した山々を見て
感動したり、その時に
よって表情を変える富士
川を毎日眺める事ができ
るので。お金があれば
欲しい物がすぐ手に入れ
られる都会の生活は便利
だけれど、そこで暮らし
ていた時は季節を感じる
事など少なかつたような
気がします。

▼運動会も、子ども達
の独自な創作と活動
により、健全な姿を
見ることができました。
▼秋だ!!自分に合った
健康づくり、自分に
あつた健康食生活、
そして本を読もう。

編集後記

